

No.18	事業名 新庁舎建設	24年度 予算額	5,185,529 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------	-------------	--------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

本庁舎は昭和2年に建築され、施設設備の老朽化、耐震性にも問題が生じている。また、市町合併により本庁機能を有することとなったが、事務室等が分散化、狭隘化している現状から、市民の利便性、事務の効率化に支障をきたしている。こうした背景から、早期に新庁舎を建設する必要がある。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

基本構想・基本計画策定業務（平成19年度～20年度）

基本設計・地質調査業務（平成20年度）

実施設計・監理業務（平成21年度～24年度）

仮庁舎改修工事・仮庁舎移転（平成22年度）

現本庁舎曳家改修工事（平成23年度）

新庁舎建設（建築・電気設備・機械設備）工事（平成22年度～24年度）

建築面積 3545.04 m²

延床面積 15,773.32 m²

主体構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）、基礎免震構造

階 数 新庁舎 地上7階建（一部2階建）

現庁舎 地上3階建

新庁舎移転（平成25年度）

既存建物解体撤去工事（平成22年度及び25年度）

外構工事（平成25年度）

(2) 事業期間

平成19年度～平成25年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

6,779,239 千円

3 24年度予算

(1) 予算額

5,185,529 千円

(2) 事業内容

平成22年度に行った実施設計に基づき、建築工事、電気設備工事及び機械設備工事を実施する。また、工事に伴う監理業務を委託する。

担当課名【新庁舎建設室】（内線 2521）

施策体系番号 6-3-2

No.19	事業名	福祉医療費助成に係る中学3年生までの入院一部負担金の無料化	24年度 予算額	274,756 (8,457)	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------------	-------------	------------------------	----	----------------

1 事業目的（趣旨）

現在、兵庫県との共同事業として各種福祉医療費助成事業を行っているが、安心して子育てが出来る環境を整え、次代の豊岡を担う子どもたちの健やかな成長に資するため、市独自の事業として受給対象者のうち中学生以下の入院医療費の自己負担を無料化する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

次の福祉医療費助成事業において、中学生以下の子どもの入院医療費の自己負担を無料化する。

- ア 乳幼児等医療費助成事業
- イ 子ども医療費助成事業
- ウ 母子家庭等医療費助成事業
- エ 重度障害者医療費助成事業

(2) 事業時期 平成24年7月1日から実施

(3) 事業主体 豊岡市

3 24年度予算

(1) 予算額

- ア 乳幼児等医療費助成事業 104,016千円（予算増加分6,178千円）
- イ 子ども医療費助成事業 12,601千円（予算増加分1,154千円）
- ウ 母子家庭等医療費助成事業 36,645千円（予算増加分159千円）
- エ 重度障害者医療費助成事業 121,494千円（予算増加分966千円）

※なお、事業の拡大により国県の補助金が約3,500千円減額となる。

(2) 事業内容

入院時自己負担額（1カ月）の改正内容

	現 行	平成24年7月1日以降
乳幼児等医療費助成事業	[一般] 3,200円 [低所得] 2,400円	無 料
子ども医療費助成事業	自己負担額の1/3を助成	
母子家庭等医療費助成事業	[一般] 2,400円	
重度障害者医療費助成事業	[低所得] 1,600円	

※子ども医療費助成事業以外は、連続して3ヶ月入院された場合4か月目以降は無料

担当課名【市民課】（内線2262）

施策体系番号1-2-7

No.20	事業名 市税コンビニ収納の開始	24年度 予算額	2,830 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市税等の納付に係る納税者の利便性の向上、収納率・納期内納付率の向上を図るため、平成24年度中にコンビニエンスストア（以下「コンビニ」という。）収納業務の開始をめざす。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

平成25年度からの市税等のコンビニ収納の本稼動をめざし、平成24年度はシステム環境整備、納付書読取りテスト等を実施し、運用可能な部分から試行的に一部導入を図る。

(2) 事業期間

平成23年10月～平成25年3月 導入準備及び一部導入
平成25年4月～ 本稼動

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

導入経費（滞納整理システム改修等） 5,000千円 （平成23年度）
運用経費（収納事務委託手数料等） 約2,830千円／年（平成24年度以降）

3 24年度予算

(1) 予 算 額

一般会計 2,113千円
特別会計 717千円（国民健康保険事業特別会計〔事業勘定〕）
計 2,830千円

(2) 事業内容

システム環境整備、納付書読取りテスト及び一部導入

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

コンビニ収納実施税目

個人市県民税（普通徴収のみ）、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税
（納付書1枚あたりの金額が30万円を超えるものは、コンビニ収納不可。）

担当課名【税務課】（内線2202）

施策体系番号 6-3-2

No.21 事業名 防犯灯のLED化	24年度 予算額	14,324 千円 (2,450)	新規 拡大 継続
--------------------	-------------	-------------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

LED灯は、長寿命・省電力という大きなメリットがあり、従来の蛍光灯の防犯灯と比べると、低環境負荷である上にランニングコストの削減を図ることができる。市が新規に設置する防犯灯及び市が管理している防犯灯のうち照明器具の取替えが必要となったものについてLED化するとともに、行政区が設置する防犯灯への整備補助金の交付対象をLED灯とすることによって設置を促進し、防犯灯に係る環境負荷を低減する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

LED防犯灯設置工事
防犯灯器具取替修繕（LED化）
行政区に対する防犯灯整備補助

(2) 事業期間

平成24年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 24年度予算

(1) 予算額

2,450千円

(2) 事業内容

LED防犯灯設置工事 10基
防犯灯器具取替修繕（LED灯への取替）20基
行政区に対するLED防犯灯整備補助 75基
・補助金額は設置費用の1/2以内
・電柱等既存の支柱へ設置する場合の補助上限額 8,000円→12,000円
・支柱等を新設して設置する場合の補助上限額 13,500円→17,500円

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

20ワットの蛍光灯と同等の明るさのLED灯（7ワット）との比較例

- ・電気料金 216円/月→127円/月
- ・光源寿命 8,500時間→60,000時間
- ・照明器具価格 約4,700円→約12,700円

担当課名【生活環境課】（内線2288）

施策体系番号1-1-3

No.22	事業名	交通安全施設整備	24年度 予算額	5,800 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

既設道路照明を長寿命で省エネ性のあるLED照明灯に変更することで、維持管理費の軽減を図り、節電対策に貢献する。

2 24年度予算

(1) 予算額

5,800 千円

(2) 事業内容

道路照明（全て交換） N=4 基

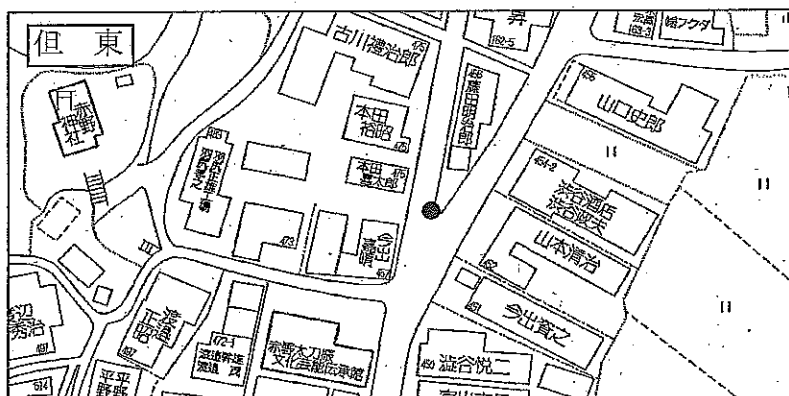
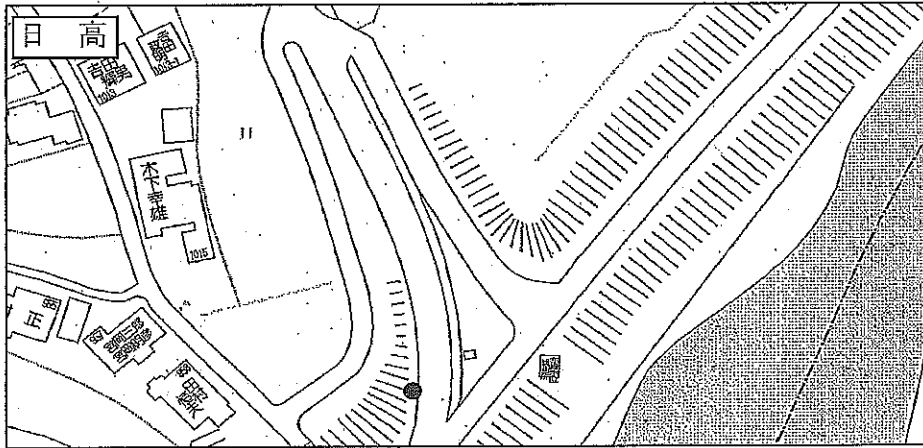
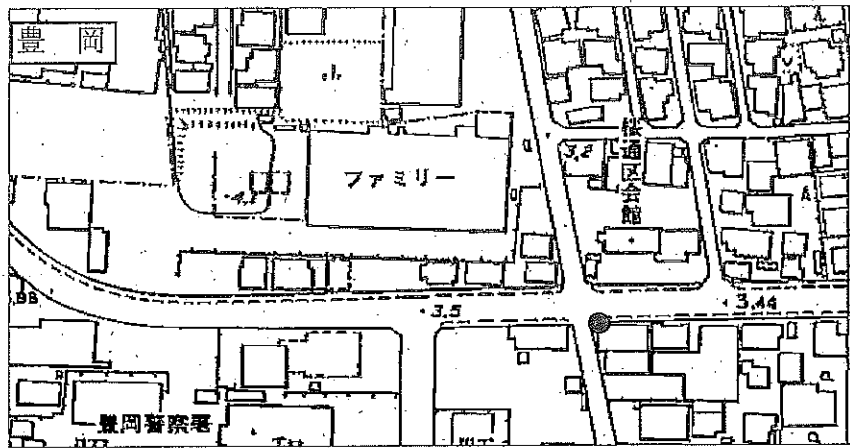
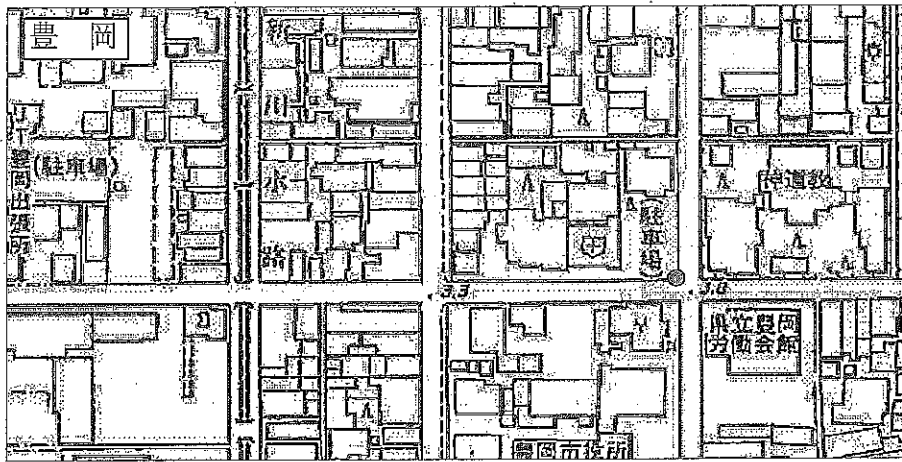
道路照明（灯具のみ） N=6 基

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3

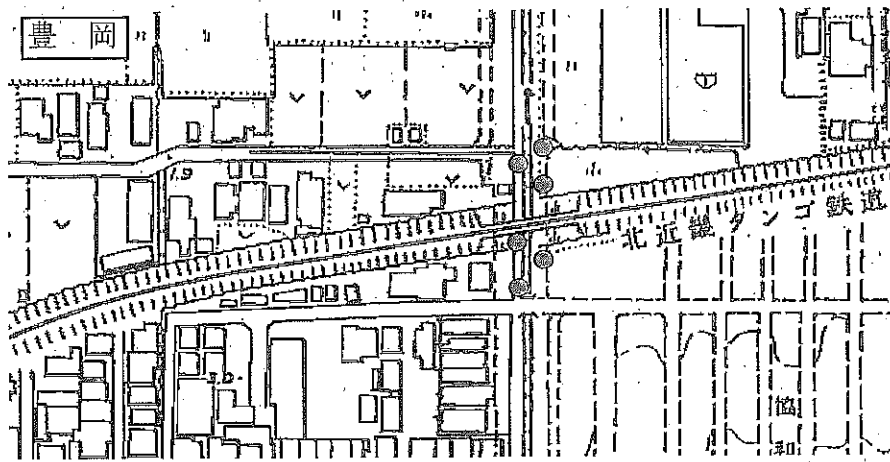
位置図

全て交換



位置図

灯具のみ交換



No.23 事業名 北但ごみ処理施設整備	24年度 予算額	403,130 千円	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡市、香美町及び新温泉町で組織する「北但行政事務組合」が、平成27年度竣工を目途に豊岡市竹野町森本区・坊岡区で進めている北但ごみ処理施設整備事業に対する市町負担金を負担するとともに、地域振興関連事業を実施するなど市として事業促進を支援する。

2 施設概要

・熱回収施設

施設の名称 (仮)北但クリーンセンター
所在地 豊岡市竹野町森本区、坊岡区
竣工 平成28年3月（予定）
処理能力 174t/24h (87t/24h×2炉)

・リサイクルセンター

施設の名称 (仮)北但リサイクルセンター
所在地 豊岡市竹野町森本区、坊岡区
竣工 平成28年3月（予定）
処理能力 37t/日

（施設概要は循環型社会形成推進地域計画による）

3 24年度予算

(1) 予算額

- ①北但行政事務組合負担金 345,955 千円
- ②地域振興関連事業 57,175 千円

(2) 主な事業内容

①北但行政事務組合負担金

用地取得 A≒2.9ha
進入道路 L=210m 事業費按分による延長 (全体計画延長 L=860m)
敷地造成 A=0.7ha 事業費按分による面積 (全体計画面積 A=2.6ha)
DBO 事業者選定アドバイザー業務

②地域振興関連事業

- ・有害鳥獣駆除対策 L=2,250m 10,575 千円
- ・市道整備（消雪工等）L= 128m 46,600 千円

担当課名【生活環境課】（内線 2282）

施策体系番号 2-2-1

No.24 事業名 暴力団対策基金の設置	24年度 予算額	5,000 千円	新規 拡大 継続
-----------------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

暴力団追放活動の費用を助成する暴力団対策基金を設置し、暴力団を排除する市の姿勢を示すとともに、寄附金を募ることを通して市民に暴力団排除の意識の高揚を図ることにより、暴力団のいない安全で安心な地域社会の実現を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

暴力団対策基金の設置

①設置目的

暴力団のいない安全で安心な地域社会の実現を目指して活動する防犯協会等の市民団体に対し、その活動費用を助成する。

②助成対象

- ・暴力団を相手方として行う訴訟費用
- ・暴力団追放の活動費用

(2) 事業期間

平成 24 年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 24 年度予算

(1) 予算額

暴力団対策基金積立金 5,000 千円

財源 寄 附 金：2,000 千円（見込み）

市拠出金：3,000 千円

(2) 事業内容

暴力団対策基金の設置

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

平成 24 年 1 月 25 日、市内の 4 防犯協会、豊岡南地区暴力団追放協議会及び城崎地区暴力追放推進協議会の各会長から暴力団対策基金条例の制定について陳情を受けた。

また、協議会等がこの機会に市民及び事業者の暴力団排除に対する意識の高揚を図るため、目標 2,000 千円の寄附金の募集を行う。

暴力団を排除する市の姿勢をより一層明確に示すため、当該基金条例に加えて暴力団排除条例の制定に向け取り組む。

担当課名【生活環境課】（内線 2288）

施策体系番号 6-3-2

No.25	事業名 福祉総合システムの改修	24年度 予算額	48,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

現在使用している福祉関連業務の支援システム（福祉総合システム）の更新を行い、引き続き、福祉業務の効率的な管理・運営を図る。

2 全体の事業内容

(1) 事業期間

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

(2) 事業主体

豊岡市

(3) 全体事業費（補助率・負担率等）

48,000 千円

3 24 年度予算

(1) 予算額

48,000 千円

(2) 事業内容

システムサーバの更新、ソフトウェアのバージョンアップ及びそれに伴う業務端末の更新とその導入作業

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

当該システムについては、平成 17 年度の導入から 7 年が経過しようとしており、システム保守の継続が困難な状況となりつつある。

今回の更新で、今後予定させている障害者福祉制度改革にも対応可能なシステムとなる。

〈福祉総合システムで管理・運営している業務〉

子ども手当、児童扶養手当、保育園、幼稚園、放課後児童クラブ、障害者福祉（手当、福祉金含む）、障害者自立支援給付、生活保護

担当課名【社会福祉課】（内線 3011）

施策体系番号 1-2-6